



平良丘陵開発土地区画整理組合

# 観光×産業の 新拠点

問い合わせ

- ・事業全体に関して  
平良丘陵開発土地区画整理組合  
事務局 ☎ 026137
- ・公民連携のまちづくりに関して  
都市活力デザイン課 ☎ 029222



平良地区の丘陵地で  
新たなまちづくりが  
進んでいます

上平良

宮島サービスエリア

国道2号西宮島バイパス

令和6年2月撮影

## 公民連携のまちづくり

新機能都市開発事業は、市の総合計画において「都市の活力を創出する拠点」として位置付けられた、平良地区の開発事業です。

現在、宮島サービスエリアの南側にある丘陵地で、造成工事が進められています。平良丘陵開発土地区画整理組合が造成工事の事業主体となる「公民連携のまちづくり」を事業手法としており、地域経済の活性化や若者の定住促進効果が期待されます。

## まちの活力を創る

造成工事は、令和8年度末に完了の予定で、その後、工場などの建設工事が始まります。令和10年ごろから工業団地内で、工場が操業し始め、令和11年ごろには、観光交流施設が開業を迎え、市に新たな観光と産業の拠点が誕生します。こうした未来に向けた取り組みを推進することにより、人口減少社会においても影響を受けにくいまちづくりを目指します。

## 工事の経過とスケジュール

### 令和5年度

仮設工事、防災工事、整地工事（伐採・伐根）、調整池工事

### 令和6年度

整地工事（切土・盛土）、調整池工事

### 令和7年度～8年度

インフラ工事、道路工事

### 令和9年度以降

立地企業建設工事

工事の進捗状況▶



※今後変更となる場合があります

## 工業団地

製造業を中心とする  
企業が集積

操業環境が良好な場所へ移転することで生産性が向上し、また、新たな雇用の創出がまちの経済の活性化につながります。それらが生み出す効果は、私たちの未来をつくる原動力となります。



観光交流施設

工業団地

## 観光交流施設

宿泊、温浴、レストラン、マルシェなど複合型の商業施設

食と癒しをテーマにした魅力あふれる観光スポットが誕生する予定です。

新たな観光客の増加や市内での滞在期間の延長、地元の産業や企業との連携、新たなビジネスの誕生など、市内経済の活性化が、これからのまちの発展につながることが見込まれます。

将来予想図は、令和5年7月時点のものです。  
今後、変更となる場合があります。

詳しくは、  
二次元コードから▶

